

基礎医学研究用途

画像収録・再生基本システム(NoruPro Light Systems)

Video Recording/Analysis Viewer System



画像収録・再生基本システム (Video Recording/Analysis Viewer System) は、パーソナルコンピュータ上でカメラあるいはビデオ信号からの画像及び音声を処理しやすい形式で収録・保存するプログラムと動画データを読み出し表示する基本プログラムです。入力は、Webカメラあるいはアナログ画像をUSBに変換するコンバータ、IEEE1394入力によるDVカメラを使用するので、ノートパソコンでも高速なUSBポートやIEEE1394入力があれば利用できます。Viewerでは様々な画像解析オプションソフトをアドインできる機構を標準で用意していますので、**オプションソフトウェア**の組み込みによりいろいろな解析処理のオフライン解析が可能になります。

特徴

- USBあるいはIEEE1394からの画像入力が可能です。特殊なボードやカードを使用しないのでノートPCでの使用も可能です。入力は、USBカメラあるいはUSBキャプチャーデバイス、DVカメラなどが使用可能です。
- 長時間の画像収録をPC単独で可能です。モーションJPEG形式の独自フォーマット形式を使用することで長時間収録の時間管理できます。
- 収録モードは、長時間と短時間モード切替が可能です。短時間モードでは、1ファイルに画像収録されます。長時間モードでは、複数ファイルに画像ファイルが分かれます。(最大10フレームサンプリング)
- 再生スピードは1倍とスロー再生、高速再生などが可能です。コマ送りも可能です。音声は、1倍再生時のみ可能です。高速再生は2倍、5倍、20倍が可能です。
- 画像解析オプション機能に対応しています。画像再生プログラムにオプションで画像処理機能をつけて様々な処理が可能になります。

USBカメラ例 (Logitech社のLogicoolシリーズなど)



USBコンバータ(プリンストンテクノロジー社製)とカメラ組み合わせ



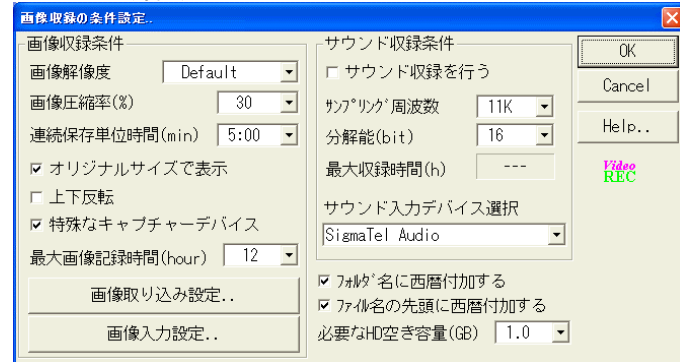
DVカメラのIEEE1394出力



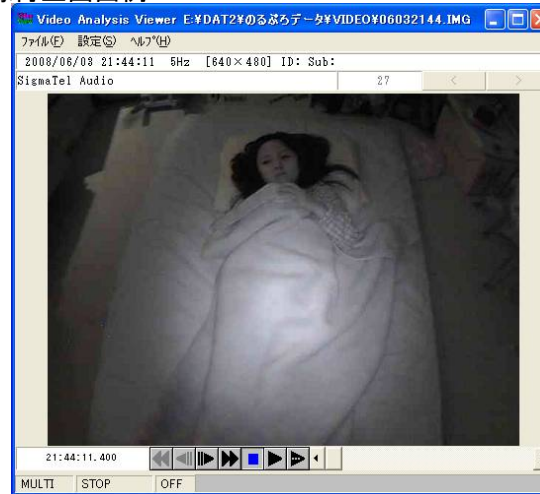
収録画面



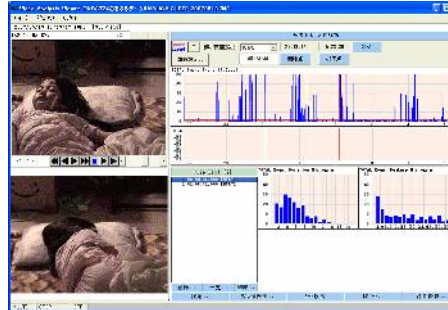
画面収録設定画面例



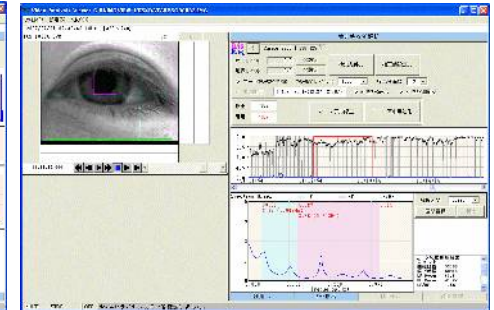
画像再生画面例



再生オプション例(画像トレンド)



再生オプション例(瞳孔ゆらぎ)



仕様

- 画像入力 USBカメラあるいはUSB画像キャプチャーユニット、IEEE1394入力
- 画像サンプリング 1Hz, 2Hz, 5Hz, 10Hz, 15Hz, 30Hz (15, 30Hzは短時間録画モードのみ)
- 画像サイズ キャプチャーデバイスによる
- 画像ファイル形式 モーションJPEG方式(独自フォーマット)
- 音声ファイル形式 WAVファイル方式(最大2GBの容量制限あり)モノラル形式
- 収録モード 長時間録画モード、短時間録画モード
- 動画表示 1倍再生(音声再生)、スロー再生、コマ送り(前後)、高速送り(2倍、5倍、20倍)

このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

動作環境

- ペンティアム4 1GHz以上のDOS/V機(15, 30Hz収録時には2GHz以上)
- メモリ 2GB以上(推奨4GB以上) 空きHD容量 10GB以上
- XGA(1024×768)以上の解像度
- 動作OS Windows7, Windows8, Windows10, Windows Xp(使用キャプチャーデバイスにより使用できないものあり)
- DirectX9.0以上がインストールされていること
- 画像入力 USBあるいはIEEE1394, USBカメラ
- 確認済USBキャプチャーデバイス(プリンストンテクノロジー社製 PCA-DVA)

開発元 (有)のるぷろライトシステムズ 問い合わせメール noru@fb3.so-net.ne.jp
〒185-0003 東京都国分寺市戸倉 2-11-25 TEL/FAX 042-304-1951 **できるだけメールでお問い合わせください。**